

Topic 議会

わかりやすい議会だ
よりを目指して研修



▲効果的な「広報の手法」を学びました

8月19日、ポールスター札幌で行われた北海道町村議会主催の広報研修会に参加しました。

「議会の見える化&住民との信頼築く議会広報の基本と編集」の講演がありました。

今後も、議会を身近に感じ、わかりやすく、興味を持てる誌面づくりに努めます。

課題解決を目指し
3町議会で意見交換

8月28日、剣淵町で3町議会(剣淵町・幌加内町・和寒町)議員研修会を開催しました。

旭川市立大学経済学部経営経済学科黒川伸一教授による「黒川ゼミにおけるまちづくりの取り組み」の講義を受けました。

その後、議員間の意見交換会がありました。

今後も近隣自治体の発展のため、合同議員研修や意見交換会を行っていきます。



▲鷹栖町で実施した、まちづくりの説明がありました

ハラスメント根絶！
風通しの良い議会へ



▲ハラスメントの動画を視聴

9月18日、議会のハラスメント防止目的で札幌学院大学吉田博非常勤講師による「議会活動におけるハラスメントへの対応」の動画を視聴しました。

議員同士は対等な立場であることを肝に銘じながら、開かれた議会を目指し、人権侵害にも当たるハラスメントの根絶に向けて今後も研修していきます。

今回の表紙

今回の表紙は三笠在住、西和で農業を営む関敦志さんのかぼちゃ選果の様子です。

9月下旬から11月中旬までほぼ毎日、かぼちゃの出荷作業が続くと話す敦志さん。

敦志さんのいとこで、神奈川県横浜市から10年前に移住され、敦志さんの農場で働く関達也さんにもお話を伺いました。

「都会の人混みの中で働くより自然と広大な土地で働く農業の方が性に合っている」と思い移住しました。農業は肉体的に大変なところもありますが、和寒に来てから空気も食べ物とても美味しく感じています」と笑顔でお話して下さいました。





▲アクハマド・コリドさん、リサルト・デビヤント・クサリさん、サムディ・ダルマワンさん

町内では農業・建設・教育・介護などの現場で外国人の方が活躍されています。
(株)近藤組で働くインドネシア出身のサムディさん、クサリさん、コリドさんは、土木と舗装の仕事を交互に経験しながら、日々新しいことを学んでいます。

「仕事はとても楽しいです。会社の人たちはみんな優しく、つらかったことや休みだいたいと思ったこともありません」と笑顔で話してくれました。

職場では、日本語の勉強にとダジャレをよく教わっていると微笑みま

休日は掃除や洗濯、勉強、買い物をして過ごすという几帳面な一面も。初めて見た雪の美しさには感動したそうです。

将来の夢は「結婚したい。」「貯金をしてインドネシアに家を建てたい。」「ずっと日本で過ごしたい。」「とそれぞれ語ります。

慣れない土地でも前向きに頑張る姿は、地域に元気と温かさを与えてくれています。

モニターの疑問に答えます！

Q 町内で働く外国人を紹介して！

A 建設現場で活躍する3人の若者をご紹介



一般質問「宿泊機能再編の考え」は私も気になっていました。宿泊施設の利用者が多いようなので、うまく空き家等を有効活用させてほしいと思います。

町長は「既存施設の有効活用を検討する」と回答しています。
常任委員会でも公営住宅等の空室実態調査(P. 17掲載)をするなど、今後も研究を重ねていきます。



議会傍聴はハードルが高いため、YouTube(ユーチューブ)で好きなときに気楽に観られて良いですね。

議会ではYouTubeに一般質問の動画を配信しています。一般質問の内容は、誌面の都合上全てを掲載できませんので、興味のある内容がありましたらぜひご覧ください。

議会 (YouTube)
チャンネル



町内で今起きている動きについて情報満載でした。誌面に載ると何度も読み返すことができますね。

広報委員会は「パツと伝わる広報誌」を目指し、正確な情報をわかりやすく届けられるよう努めています。町ホームページに過去の議会だよりも掲載していますのでご覧ください。

和寒町ホームページ



議会広報モニターの声

議会だより120号
令和7年8月発行



アンケート
回答内容

